

「被害者加害者対話の実践—対立と分断を超えて」

被害・加害は現実には、誰にも突然、起こり得ることです。対立と分断を煽る風潮が強い昨今、犯罪で傷ついたあらゆる人々の支援と命が最も尊重される社会の構築を目指して、被害者加害者双方の支援者が共に支援に取り組む団体”inter7”が誕生しました。

Inter7 共同代表

阿部恭子（特定非営利活動法人 WorldOpenHeart 理事長・加害者家族支援団体代表）
荒牧浩二（奥本章寛さんと共に生きる会事務局長）
五十嵐弘志（特定非営利活動法人マザーハウス理事長・受刑者支援団体）
片山徒有（被害者と司法を考える会・被害者遺族）
原田正治（Ocean 被害者と加害者の出会いを考える会発起人・被害者遺族）
柳川朋毅（イエズス会社会司牧センター）
弓指寛治（画家・被害者家族）

2月5日は”inter7”の発足を記念し、共同代表7人による対話集会を行います。

コロナ感染症が増加のため、オンライン（ライブ放送）のみとさせていただきます。

日時：2022年2月5日（土）14:00～18:00

会場：四谷聖イグナチオ教会内ヨセフホール

ライブ放送：<https://youtu.be/UlbQAbVIEZI>

質問フォーム：<https://forms.gle/yfrRne7JNZGxWW7F8>

主催：inter7

inter7@motherhouse-jp.org

問い合わせ：090-5831-0810（阿部恭子）